

令和元年度 共生・共助つながりづくりセミナー 実施要領

1 目的

今後、高齢化が著しく進む本県においては、認知症高齢者、単身世帯の高齢者等の増加が見込まれており、地域包括ケアシステムの構築は喫緊の課題となっています。

特に、認知症は2025年には5人に1人、700万人を超えることが予測されており、国では、住み慣れた地域で、誰もが自分らしく暮らし続けられる「共生」を目指した取組が進められています。

こうした中、地域では、1人1人の持つ様々な課題を地域の助け合いで解決し、共に生きていく「共生・共助」の意識から、誰もがいきいきと暮らすための多様な取組が各地で進められています。

そこで、本セミナーは、「認知症」をテーマに多様な主体の活動を知り、地域共生社会の実現に向けた取組を促進することを目的として開催します。

2 日時

令和2年3月3日（火） 13:30～16:00（開場13:00）

3 会場

埼玉県県民健康センター 2階 大ホール（さいたま市浦和区仲町3-5-1）

4 主催

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会

5 後援（予定）

埼玉県、一般財団法人埼玉県民生委員・児童委員協議会

6 対象

市町村社会福祉協議会役職員、医療機関、在宅医療関係機関、民生委員・児童委員、福祉委員、地区社協構成員、社会福祉施設等の職員、NPO団体役職員、福祉教育・ボランティア学習推進員、地域福祉活動者、行政職員、地域福祉活動に関心のある方

7 定員

300名（参加費無料）

8 プログラム

13:00～	受付
13:30～13:40	■開会、あいさつ
13:40～14:05 (25分)	■令和元年度小中学生作文コンクール表彰式 テーマ：感謝と成長のエピソード ～支えあいの実体験を通して感じた思い～
14:05～15:05 (60分)	<p>■基調講演</p> <p>「誰もがいきいきと暮らす地域—“注文をまちがえる料理店”の取り組みから—」</p> <p>講師：一般社団法人注文をまちがえる料理店 理事長 和田 行男 氏</p> <p>高知県出身。介護福祉士。1987年国鉄職員から福祉の業界へ転身し、特別養護老人ホームなどで勤務。東京都で初めてのグループホームの施設長となり、その実践がテレビなどで紹介される。現在は大起エンゼルヘルプ取締役のほか、「注文をまちがえる料理店」理事長をはじめ、各種メディア、研修・講演会等で認知症・介護関連のメッセージを発信している。</p>
15:05～15:20	休憩（15分）
15:20～16:00 (40分)	<p>■活動報告</p> <p>「誰もが地域で豊かに暮らすために」</p> <p>【報告者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビューティーオレンジカフェ（戸田市） ビューティー大久保 上田 直実 氏 （美容院で月1回オレンジカフェを開催。地域の人々の身近な交流の機会として、気軽に楽しく通える場づくりに尽力している。） ・公益社団法人認知症の人と家族の会 埼玉県支部 代表 花俣 ふみ代 氏 （認知症の方を介護する家族や専門職が集まり、悩みや相談事を話し合う「つどい」など場づくりのほか、若年性認知症の相談等も行う。）
16:00	■事務連絡、閉会

9 申込み

(1) FAXもしくはメールによる申込み

別紙「申込用紙」に必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて申してください。

(2) 電子申込システムによる申込み

以下のURLにアクセスし、必要事項を入力の上送信してください。申込みが完了すると自動確認メールが届きます。

URL：<https://ws.formzu.net/fgen/S55252433/>

(3) 申込期限 令和2年2月21日（金）

10 申込先・問い合わせ先

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会

埼玉県ボランティア・市民活動センター（地域活動支援課）

担当：齋藤・片桐

Tel：048-822-1435 Fax：048-822-3078 E-mail：vc@fukushi-saitama.or.jp

会場案内図

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください（駐車場はありません）。

埼玉県県民健康センター

【所在地】さいたま市浦和区仲町3丁目5番1号

【アクセス等】◆JR「浦和駅」西口から徒歩15分 ◆JR「中浦和駅」東口から徒歩20分

